

各 位

2014年9月10日

会社名 **コーセル株式会社**代表者の
役職氏名 代表取締役社長 谷川 正人

(コード番号 6905 東証第一部)

超小型・高効率絶縁型DC-DCコンバータ電源 『CQHS250シリーズ』の開発及び販売について

当社はこの度、高効率絶縁型DC-DCコンバータ電源『CQHS250シリーズ』を開発し、販売しますのでお知らせいたします。

記

1. 開発の背景

携帯電話サービスを提供する携帯電話基地局装置で使用される無線パワーアンプ向けとして、当社では「CQHS300/350シリーズ」を販売し、市場から好評をいただいております。

2015年から商用開始が予定されている高速通信規格である第4世代(LTE-Advanced^{*1})においては、小容量のアンプを多く敷設するシステムの構成が採られることから、さらなる基地局数の増加も見込まれており、使用されるDC-DCコンバータ電源においては、高効率化とともに小型化を強く要望されておりました。

この度、このようなお客様の要望に応えるため、当社独自技術「デジタルアシスト制御^{*2}」を用い、高効率と小型化を実現した無線パワーアンプ用電源『CQHS250シリーズ』を開発しましたのでご案内します。

^{*1} 「第3.9世代」のLTE(Long Term Evolution)と技術的な互換性を保ちながらさらに高速化した次世代携帯電話の通信規格。

最高通信速度が下り(基地局→端末)1Gbps以上、上り(端末→基地局)500Mbps以上を見込まれている。

^{*2} 汎用型マイコンを使ったデジタル制御技術とアナログ制御技術の各々の長所を引き出す制御。

デジタル制御に最適なアナログ制御回路を開発し、部品点数の削減や従来のアナログ制御では難しかった複雑な制御を可能とした。

2. 新製品の特長

- (1) 高効率化の難しい32V、50Vの高出力電圧の同期整流回路を当社独自の回路を開発することで、高効率94%を実現。
- (2) 世界標準パッケージのブリックサイズ
1/8ブリックサイズで、最大252.8Wの出力電力を実現。
- (3) 出力電圧バリエーション
32V、50V 全2機種
近年、パワーアンプの損失低減に有効な素子として使用されているGaN(窒化ガリウム)素子に求められる50V出力にも対応(32Vは、LD-MOS素子用)。
- (4) 過電流、過電圧、過熱保護は全てシャットダウンタイプ
オプションで自動復帰を選択可能。
- (5) 各種オプション
ベースプレート付きタイプ、保護回路自動復帰タイプなど。
- (6) 安全規格とCEマーキング
安全規格 : UL60950-1(アメリカ)、C-UL(カナダ)、EN60950-1(欧州)取得
CEマーキング : 低電圧指令 適合
- (7) その他
入力電圧範囲 : DC36~76V
無償補償期間 : 5年

製品概略一覧表

機種名	外形寸法：W×H×D	質量	標準価格	備考
CQHS2504832	57.9×10.5×22.76mm	30g max	8,800円	32V、7.9A出力
CQHS2504850	57.9×10.5×22.76mm	30g max	8,800円	50V、5A出力

3. 対象となる市場
 - (1) 携帯基地局装置
 - (2) 通信設備装置
4. 新製品の売上高見込み
3年後：3億円/年間
5. 新製品の発売開始予定
2014年10月～
6. 製品外観



以上

< 本件に対するお問い合わせ先 >

〒930-0816

富山県富山市上赤江町一丁目6番43号

コーセル株式会社

TEL(076)432-8963 FAX(076)432-9768

OS開発部 部長 安田 勲
課長 廣川 芳通